## 最大余震 (2007/07/16 15:37 M5.8) 時に観測記録を取得している 観測点の最大加速度一覧

## 留意事項

これらの値は今後の検討の進展に伴い、変更となる可能性があります。

表 1 最大余震時に観測記録を取得している観測点での最大加速度値

(単位:Gal)

観測点			観測された最大加速度値			
	NS	EW	UD			
		SG1	163	186	194	
	サービス	SG2	128	117	70	
	ホール	SG3	138	123	60	
		SG4	140	111	52	
		G7	249	246	415	
		G8	92	127	49	
	1 号機	G9	93	108	59	
		G10	184 *	143		
		G16		137		
		G51	217	275	97	
		G52	140	117	53	
		G53	110	102	32	
		G54	129	107	32	
地盤系		G55	121	113	51	
		S56		169	108	
		S57		200	72	
		S58		118	57	
	5 号機 —	S59		93	49	
	3 与1域	G56	141	145	103	
		G57	119	118	68	
		S52		138	55	
		S53		112	52	
		S54	117	109		
		S55	103	145		
		R55	123	100	61	
		S51	106	114		
		R56	115	111	41	
地表	1 / 5 号機 —	1-G1	258	298	248	
701X	1 / 3 与1成	5-G1	386	362	108	

<sup>1〕</sup>観測していない方位については斜線で示している。

<sup>2〕</sup>表中の\*を付した値は,検出器不良のため参考値。

表 2 最大余震時に観測記録を取得している観測点での最大加速度値と 設計時の最大加速度応答値の比較

(単位: Gal)

観測点			観測された最大加速度値			(単位:Gal) 設計時の最大加速度 応答値		
			ΝS	ΕW	U D	ΝS	ΕW	
		R1	屋根トラス	128	454	102	872	817
		R11		/		107	-	-
		R12		/		379	-	-
	原子炉建屋	R2	3 階	81	112	90	497	504
	は、これ、生産	1-R1	2 階	78	99	108	460	463
1 号機		R3	1 階	66	106	83	397	396
与機		1-R2	地下5階(基礎版上)	52	60	57	274	273
		R4		50	59	58		
		T13	屋根トラス	177	295	105	(343)	(343)
	タービン建屋	T14	1 階	130	149	84	(274)	(274)
		1-T2	1階(ペデスタル)	184	201	108		
		T15	地下2階(基礎版上)	83	88	59	(235)	(235)
2 号機	原子炉建屋	2-R1	2 階	70	98	81	271	271
		2-R2	地下5階(基礎版上)	48	59	41	167	167
	タービン建屋	2-T1	1 階	84	107	68	295	259
		2-T2	1階(ペデスタル)	185	188	95	588	478
		2-T3	地下3階(基礎版上)	70	82	65	233	232
3 号機	原子炉建屋	3-R1	2 階	74	148	74	314	309
		3-R2	地下5階(基礎版上)	66	73	52	192	193
	タービン建屋	3-T1	1 階	138	168	109	284	265
		3-T2	1階(ペデスタル)	167	314	130	854	834
		3-T3	地下3階(基礎版上)	108	111	82	239	243
4 号機	原子炉建屋	4-R1	2 階	132	146	103	299	293
		4-R2	地下5階(基礎版上)	74	94	61	193	194
	タービン建屋	4-T1	1 階	147	125	133	269	267
		4-T2	1階(ペデスタル)	340	174	117	832	838
		4-T3	地下3階(基礎版上)	97	103	93	238	242

<sup>1〕</sup>ペデスタルとは,タービン架台上部のことを指す。

<sup>2〕</sup>観測していない方位については斜線,動的解析による設計値が無いものは「-」で示している。ただし,1号機のタービン建屋(水平方向)については,参考として()内に静的設計で用いている値を記載している。

<sup>3〕</sup>設計時の最大加速度応答値のUD方向については,静的設計によって評価しているため省略している。

表 2 最大余震時に観測記録を取得している観測点での最大加速度値と 設計時の最大加速度応答値の比較(つづき)

(単位: Gal)

観測点			観測された最大加速度値			(単位:Gal) 設計時の最大加速度 応答値		
			NS	ΕW	UD	N S	ΕW	
	原子炉建屋	R51	屋根トラス	377	371	124	678	650
		V51		$\setminus$	$\setminus$	380	-	-
		R52	4 階	182	168	101	373	371
5 号機		5-R1	3 階	169	140	88	354	350
		R53	1 階	164	116	60	280	280
		5-R2	地下4階(基礎版上)	126	102	57	249	254
		R54		116	111	54		
		V52				51	-	-
		V53				81	-	-
		V54				75	-	-
		V55				81	-	-
	タービン建屋	T51	2 階		207	111	312	438
		5-T2	2階(ペデスタル)	383	210	139	995	754
		T52		248	191	138		
		T53	地下2階(基礎版上)	189	121	71	281	275
6 号機	原子炉建屋	6-R1	3 階	198	148	136	415	411
		6-R2	地下3階(基礎版上)	159	114	82	263	263
7号機	原子炉建屋	7-R1	3 階	208	167	103	415	411
		7-R2	地下3階(基礎版上)	170	135	74	263	263
	タービン建屋	7-T1	2 階	242	206	140	394	418
		7-T2	2階(ペデスタル)	427	232	125	1096	859
		7-T3	地下2階(基礎版上)	182	129	78	299	312

<sup>1〕</sup>ペデスタルとは,タービン架台上部のことを指す。

<sup>2〕</sup>観測していない方位については斜線,動的解析による設計値が無いものは「-」で示している。

<sup>3〕</sup>設計時の最大加速度応答値のUD方向については,静的設計によって評価しているため省略している。